

平成 27 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名

高橋春成

最終学歴	広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位修得	
取得学位	博士(文学)	
所属学会	日本地理学会、人文地理学会、地理科学学会、ヒトと動物の関係学会、野生生物と社会学会、生き物文化誌学会、広島史学研究会、棚田学会など	
専門分野	生物地理学、文化地理学	
研究課題	人と生き物の歴史・文化的な関係、地域づくりと生き物、棚田や里山などの土地利用とその変化	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・生物地理学<前期) ・世界地誌Ⅰ(一)(前期) ・地理学演習(前期) ・地理学卒業演習(前期) ・地理学講読・調査法(前期)
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	
【研究上の特記事項】	江戸時代などに造られたイノシシやシカの農業被害対策用の石積みや土盛り(シシ垣)の遺構の保存と活用を目的に「シシ垣ネットワーク」を組織し(シシ垣ネットワーク代表)、毎年各地で「シシ垣サミット」を開催している。	
【教育上の特記事項】	ゼミ活動では、「人と生き物の歴史・文化的な関わり」、「人と生き物の共生」、「棚田や里山の土地利用と変化」などをテーマに、現地調査を行い、実践的な教育を展開している。	
【社会的活動】	<p>①【学会関係】:日本地理学会代議員、日本地理学会賞受賞候補者選考委員会委員、人文地理学会学会賞候補者選考委員会委員、地理科学学会評議員、ヒトと動物の関係学会評議員、広島史学研究会評議員、シシ垣ネットワーク代表、立命館大学客員協力研究員など</p> <p>②【審議会委員など】:IUCN(国際自然保護連合)のWild Pigs Specialist Group委員、農林水産省「農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー」、大阪府シカ・イノシシ保護管理検討会会長、滋賀県イノシシ保護管理検討委員会委員長、奈良県自然環境保全審議会委員、奈良県鳥獣部会長、滋賀県守山市文化財保護審議会委員など</p>	
【学内活動】 (学内職歴を含む)		

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) ① ② ③ ④ ⑤				
(学術論文) ①分布拡大するイノシシと多様化する被害 ② ③ ④ ⑤	単著	2015年6月	生活と環境, Vol.60, No.6	イノシシの被害は、従来は山麓や山間の農作物被害が主であったが、近年の生息地の拡大により、住宅地や市街地への出没による人身被害、道路や線路への侵入による交通被害などもみられるようになり、被害が多様化している傾向を指摘した。
(学会発表) ① ② ③ ④ ⑤				
(その他) ① ② ③ ④ ⑤				